

平成16年3月期 第1四半期業績の概要（連結）

上場会社名 株式会社岡村製作所

コード番号 7994

(URL <http://www.okamura.co.jp/>)

代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 中村 喜久男

問合せ先責任者 役職名 取締役経理部長 氏名 佐藤 潔

上場取引所 東 大

本社所在都道府県

神奈川県

TEL(045)-319-3445

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

会計処理の方法の最近連結会計年度における
認識の方法との相違の有無 : 無

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

監査法人による関与の状況 : 無

2. 平成16年3月期第1四半期の業績概況（平成15年4月1日～平成15年6月30日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		当期(四半期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
16年3月期第1四半期	44,416	-	1,927	-	2,105	-	1,105	-
15年3月期第1四半期	-	-	-	-	-	-	-	-
(参考)15年3月期	165,278	4.4	4,092	5.7	4,145	19.6	1,066	-

	1株当たり当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	
	円	銭	円	銭
16年3月期第1四半期	9	85	-	-
15年3月期第1四半期	-	-	-	-
(参考)15年3月期	9	50	-	-

(注) 前年同四半期については、四半期決算を行っていないため金額および増減率の記載を省略しております。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報]

当第1四半期の国内経済は、企業収益の改善により民間設備投資に持ち直しが見られたものの、個人消費は引き続き弱みとなっており、また雇用不安や国際情勢の変化など、景気の先行きへの不透明感から、依然として厳しい状況が続いております。

このような状況のもと当社グループは、オフィスの生産性向上の提案やカテゴリリーダーへの積極的攻勢など、新製品開発や提案型販売を推進し、トータル受注により、新しい市場の創造と開拓に努めてまいりました。

オフィス環境事業については、総需要にやや停滞感も見られ、売上高は前年並みとなりましたが、前年下期より首都圏における需要は回復基調にあり、また新規参入したセキュリティ分野も開拓に努めました。

また、わが国業界初のグローバルな戦略商品であるエルゴノミック・メッシュチェア「コンテッサ」の国内売上は、発売以来、好調に推移しておりますが、本年6月にはカナダ最大のオフィス家具メーカーのテクニオン社との独占販売提携を締結するなど、世界市場に販路の拡大を図っております。

商環境事業については、店舗用什器と冷凍・冷蔵ショーケースによるトータルな提案ができるメーカーとしての強みを生かし、スーパーマーケット市場はもとより、ホームセンター、ドラッグストアなどカテゴリリーダーの新規出店や既存店舗の改装需要の受注が主力となりました。また、新規顧客の積極的な開拓による受注増もあり、売上高は前期に引き続き好調に推移いたしました。

物流機器事業他については、他事業とのシナジーを生かして、医薬品・日用雑貨・食品・家電卸売業などの小売業の物流施設に対して積極的に販売展開をいたしました。また、企業の合理化投資の加速や先送りにより、売上高は前年並に推移いたしました。

収益改善面につきましては、生産コストの低減、需要予測精度アップによる棚卸資産効率の向上、有利子負債圧縮による支払利息の削減などに努めました。

これらの結果、当第1四半期の連結の業績は、売上高44,416百万円、営業利益1,927百万円、経常利益2,105百万円、当期(四半期)純利益1,105百万円となり、好調に推移しております。

なお、当第1四半期は、四半期決算導入の初年度であるため、前年同期との比較分析は行っておりません。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
16年3月期第1四半期	155,779	53,424	34.3	476.27
15年3月期第1四半期	-	-	-	-
(参考)15年3月期	157,802	51,779	32.8	461.60

(注) 前年同四半期については、四半期決算を行っていないため記載を省略しております。

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金および現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
16年3月期第1四半期	6,275	404	4,022	22,188
15年3月期第1四半期	-	-	-	-
(参考)15年3月期	8,434	3,630	4,713	20,341

(注) 前年同四半期については、四半期決算を行っていないため記載を省略しております。

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

当第1四半期の財政状態は以下のとおりとなりました。

前期末と比較して総資産は2,022百万円減少し、株主資本は1,644百万円増加したことから、株主資本比率は1.5%増加いたしました。

(連結キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期の営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期(四半期)純利益2,070百万円の計上、減価償却費1,028百万円、売上債権の減少額3,258百万円等により6,275百万円となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、既存設備の更新及び新規設備投資等により404百万円となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、社債の償還3,000百万円と借入金の減少716百万円等により、4,022百万円となりました。

これらの結果、当期末(四半期末)の連結ベースの現金及び現金同等物は、前期末に比べ1,846百万円増加し、22,188百万円となりました。

また、借入金・社債の第1四半期末残高は、前期末に比べて3,716百万円減少し、36,283百万円となりました。

3. 平成16年3月期 連結業績予想(平成15年4月1日~平成16年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	85,000	2,300	1,200
通期	174,000	5,100	2,500

(参考)平成16年3月期 個別業績予想(平成15年4月1日~平成16年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	84,000	1,900	1,100
通期	172,000	4,300	2,200

[業績予想(連結・個別)に関する定性的情報等]

当中間期につきましては、第1四半期の業績が首都圏におけるオフィス環境事業の回復や商環事業の受注増により大幅に推移した結果を踏まえ、売上高、経常利益、当期純利益とも平成15年5月23日に公表いたしました期初の業績予想を連結および個別とも上回るものと予想されます。なお、通期につきましては、景気の先行きへの不透明感から厳しい状況も予想されるため、今般は、連結及び個別とも中間期の業績予想のみ修正しております。

(注) 業績予想につきましては、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値が異なる場合があります。

連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	当第1四半期末 (平成15年6月30日現在)		前連結会計年度末 (平成15年3月31日現在)	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比
(資 産 の 部)		(%)		(%)
. 流 動 資 産	81,996	52.6	84,490	53.5
現金および預金	23,740		21,893	
受取手形および売掛金	44,887		48,146	
有 価 証 券	222		222	
た な 卸 資 産	11,271		11,689	
繰 延 税 金 資 産	410		1,036	
そ の 他	1,760		1,870	
貸 倒 引 当 金	296		368	
. 固 定 資 産	73,783	47.4	73,311	46.5
1. 有 形 固 定 資 産	48,182	30.9	48,432	30.7
建物および構築物	16,688		17,016	
機械装置および運搬具	7,726		7,907	
土 地	21,323		21,111	
建 設 仮 勘 定	105		26	
そ の 他	2,338		2,370	
2. 無 形 固 定 資 産	1,760	1.2	1,757	1.1
3. 投 資 そ の 他 の 資 産	23,840	15.3	23,121	14.7
投 資 有 価 証 券	14,318		13,421	
敷 金	5,013		4,980	
繰 延 税 金 資 産	3,155		3,329	
そ の 他	1,851		1,893	
貸 倒 引 当 金	499		502	
資 産 の 部 合 計	155,779	100.0	157,802	100.0

(単位:百万円)

科 目	当第1四半期末 (平成15年6月30日現在)		前連結会計年度末 (平成15年3月31日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比
(負 債 の 部)		(%)		(%)
. 流 動 負 債	60,941	39.1	65,208	41.3
支払手形および買掛金	40,270		40,167	
短期借入金	14,190		14,840	
1年内返済予定長期借入金	1,813		1,819	
1年内償還予定社債	-		3,000	
未払法人税等	808		755	
未払消費税等	498		304	
賞与引当金	431		1,875	
その他	2,929		2,445	
. 固 定 負 債	37,392	24.0	36,768	23.3
社 債	14,000		14,000	
長期借入金	6,280		6,340	
繰延税金負債	31		31	
退職給付引当金	14,895		14,214	
役員退職慰労引当金	495		481	
その他	1,689		1,701	
負債の部合計	98,333	63.1	101,976	64.6
少数株主持分	4,020	2.6	4,045	2.6
(資 本 の 部)				
. 資 本 金	18,670	12.0	18,670	11.8
. 資 本 剰 余 金	16,759	10.8	16,759	10.6
. 利 益 剰 余 金	18,000	11.5	17,175	10.9
. その他有価証券評価差額金	259	0.2	560	0.3
. 為替換算調整勘定	167	0.1	169	0.1
. 自 己 株 式	97	0.1	96	0.1
資本の部合計	53,424	34.3	51,779	32.8
負債,少数株主持分 および資本の部合計	155,779	100.0	157,802	100.0

連結損益計算書

(単位:百万円)

期 別 科 目	当第1四半期 〔自平成15年4月1日〕 至平成15年6月30日		前連結会計年度 〔自平成14年4月1日〕 至平成15年3月31日	
	金 額	百分比	金 額	百分比
		(%)		(%)
.売上高	44,416	100.0	165,278	100.0
.売上原価	30,705	69.1	114,647	69.4
売上総利益	13,711	30.9	50,630	30.6
.販売費及び一般管理費	11,783	26.5	46,538	28.1
営業利益	1,927	4.4	4,092	2.5
.営業外収益	381	0.9	946	0.5
受取利息配当金	139		181	
持分法による投資利益	-		29	
その他	241		735	
.営業外費用	203	0.5	893	0.5
支払利息	147		691	
持分法による投資損失	12		-	
その他	43		201	
経常利益	2,105	4.8	4,145	2.5
.特別利益	93	0.2	125	0.1
固定資産売却益	0		102	
投資有価証券売却益	19		17	
貸倒引当金戻入額	73		-	
その他	-		4	
.特別損失	128	0.3	5,429	3.3
固定資産除却損	19		170	
投資有価証券評価損	89		3,584	
投資有価証券売却損	0		1,565	
ゴルフ会員権評価損	19		108	
税金等調整前当期純利益 または純損失()	2,070	4.7	1,158	0.7
法人税,住民税および事業税	727	1.6	941	0.6
法人税等調整額	238	0.6	997	0.6
少数株主損失	0	0.0	36	0.0
当期純利益または純損失()	1,105	2.5	1,066	0.7

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	期 別	当第1四半期 〔自平成15年4月1日 至平成15年6月30日〕	前連結会計年度 〔自平成14年4月1日 至平成15年3月31日〕
	.営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益		2,070	1,158
または純損失()			
減価償却費		1,028	4,447
固定資産除却損		19	170
持分法による投資損益		12	29
貸倒引当金増減額		76	376
賞与引当金増減額		1,444	310
退職給付引当金増減額		681	222
役員退職慰労引当金増減額		14	29
受取利息及び配当金		139	181
支払利息		147	691
固定資産売却損益		0	102
投資有価証券売却損益		19	1,547
投資有価証券評価損		89	3,584
売上債権の増減額		3,258	6,072
たな卸資産の増減額		404	96
仕入債務の増減額		86	5,771
その他		765	177
小 計		6,897	8,877
利息・配当金の受取額		148	198
利息の支払額		95	767
法人税等の支払額または還付額		674	125
.営業活動によるキャッシュ・フロー		6,275	8,434
.投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の預入		610	2,978
定期預金の払戻		610	2,859
有形固定資産の取得		668	2,631
有形固定資産の売却		0	137
無形固定資産の取得		115	302
投資有価証券の取得		30	2,098
投資有価証券の売却		442	1,119
その他投資等の増減額		34	264
.投資活動によるキャッシュ・フロー		404	3,630
.財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の増減額		650	440
長期借入による収入		-	7,100
長期借入金の返済		66	6,624
社債の償還		3,000	5,000
自己株式取得		0	43
親会社による配当金支払額		280	561
少数株主への配当金支払額		24	24
.財務活動によるキャッシュ・フロー		4,022	4,713
.現金及び現金同等物に係る換算差額		1	2
.現金及び現金同等物の増加額		1,846	87
.現金及び現金同等物の期首残高		20,341	20,253
.現金及び現金同等物の期末残高		22,188	20,341

セグメント情報

事業の種類別セグメント情報

当第1四半期（自 平成15年4月1日 至 平成15年6月30日）

（単位：百万円）

科目 \ セグメント	オフィス環境事業	商環境事業	物流機器事業他	合計	消去または全社	連結
売上高および営業損益						
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	25,191	17,636	1,588	44,416	-	44,416
(2) セグメント間の内部売上高または振替高	-	-	-	-	(-)	-
合計	25,191	17,636	1,588	44,416	(-)	44,416
営業費用	24,555	16,309	1,623	42,488	(-)	42,488
営業利益または営業損失()	636	1,326	34	1,927	(-)	1,927

前連結会計年度（自 平成14年4月1日 至 平成15年3月31日）

（単位：百万円）

科目 \ セグメント	オフィス環境事業	商環境事業	物流機器事業他	合計	消去または全社	連結
売上高および営業損益						
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	103,852	55,398	6,026	165,278	-	165,278
(2) セグメント間の内部売上高または振替高	-	-	-	-	(-)	-
合計	103,852	55,398	6,026	165,278	(-)	165,278
営業費用	102,289	52,441	6,454	161,185	(-)	161,185
営業利益または営業損失()	1,562	2,956	427	4,092	(-)	4,092

(注) 1. 事業区分の方法

連結会社の事業活動における製品（役務提供を含む）の種類・性質および販売市場等の類似性を勘案して区分しております。

2. 各事業区分の主要製品

事業区分	主要製品
オフィス環境事業	オフィス家具、公共施設用家具、各種間仕切、研究施設用家具、セキュリティ製品、SOHO家具
商環境事業	店舗用商品陳列棚、冷凍・冷蔵ショーケース、店舗カウンター
物流機器事業他	工場・倉庫用物品保管棚、物流自動機器・装置、産業車輛・建設機器用流体変速機、不動産賃貸、保険